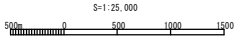
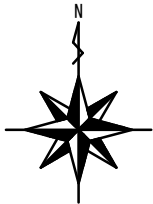
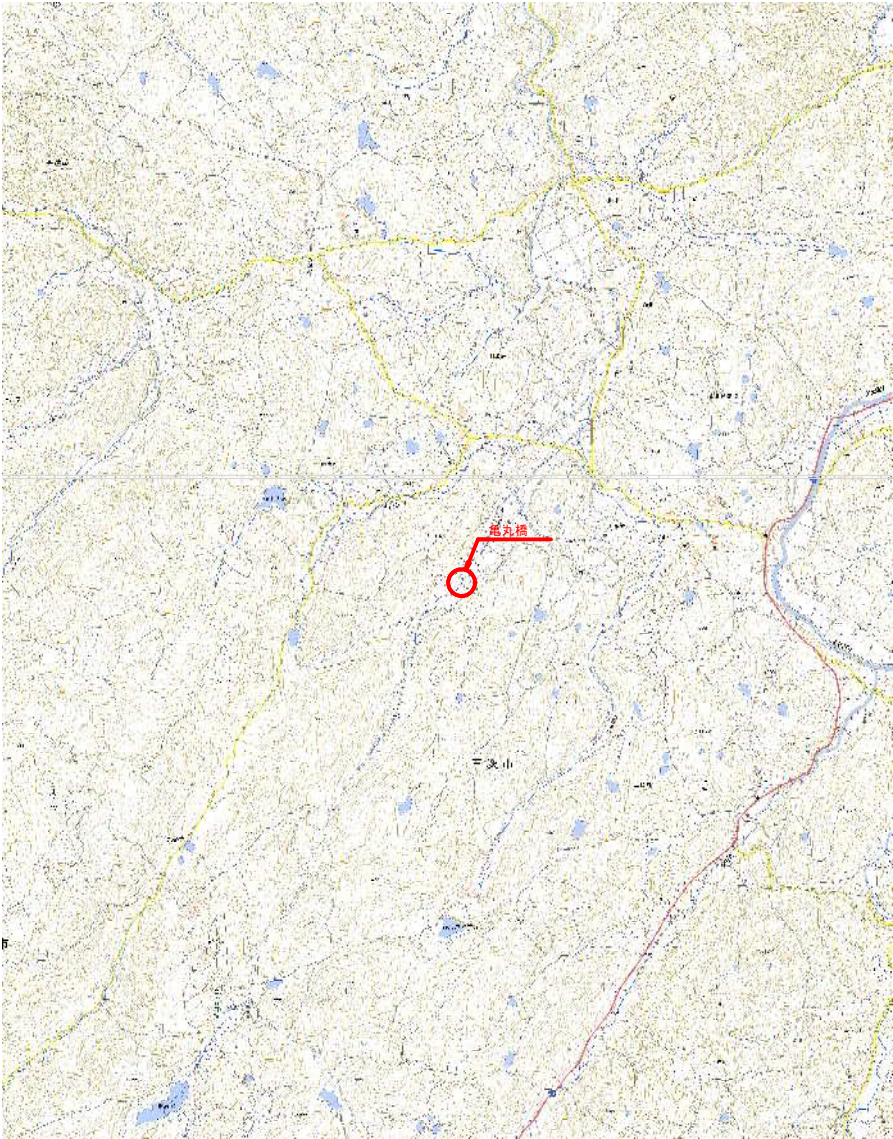


位置図

S=1:25000

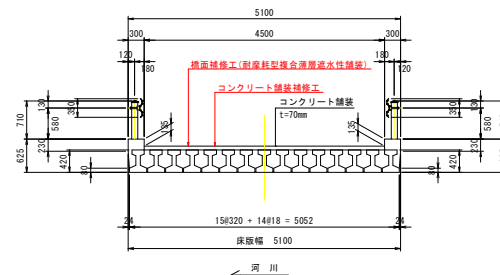


国土地理院発行 地形図「甲立」(敷名)

【亀丸橋】			
工事名	設計第24号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	位 置 図		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:25000	図面番号	1 / 4
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

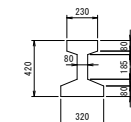
S=1 : 50

断面図



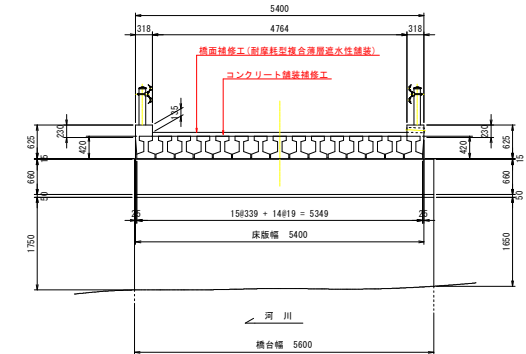
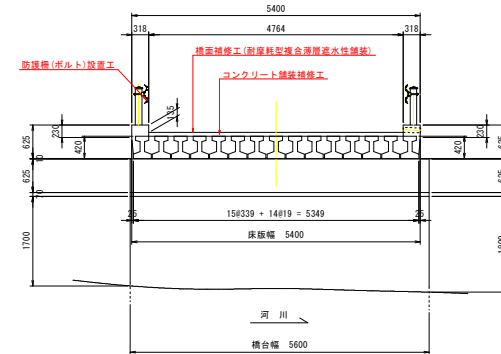
部 位		工 種	損傷判定区分
路上	舗装	コンクリート舗装補修工	C1
		横面補修工(耐摩耗型複合薄層遮水性舗装)	C1
	防護柵	ボルト設置工	C1

S=1:20



A1橋台

A2橋台



工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修一般図		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:50、1:20	図面番号	2 / 4
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

- 1) 本図は、橋梁定期点検調査書を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

亀丸橋 補修図(その1)

S=1:50

1径間（橋面）

コンクリート舗装補修工、防護柵(ボルト)設置工

【コンクリート舗装修復工】
※施工時には劣化部位を再確認の後、はつり範囲を決定すること。
※はつり厚は、劣化部位の状況により調整を行うこと。
※数量算出条件
・修復材：超硬コンクリート
・はつり深さ 70mm

コンクリート舗装補修工

損傷 番号	損傷	損傷範囲			損傷面積 m2	新素材修復材 体積 m3
		短辺 m	長辺 m	深さ mm		
		上部工（橋面）				
D-1	うき	0.3	0.3	70	0.0900	0.00630
D-2	うき	0.3	0.2	70	0.0600	0.00420
D-3	うき	0.35	3.3	70	1.1550	0.08085
D-4	うき	0.15	0.15	70	0.0230	0.00161
D-5	うき	0.3	1.55	70	0.4650	0.03255
D-6	うき	0.3	1.65	70	0.4950	0.03465
D-7	うき	0.35	0.75	70	0.2630	0.01841
D-8	うき	0.45	0.5	70	0.2250	0.01575
D-9	うき	0.2	0.3	70	0.0600	0.00420
D-10	うき	0.25	0.45	70	0.1130	0.00791
D-11	うき	0.25	0.65	70	0.1630	0.01141
D-12	うき	0.3	0.5	70	0.1500	0.01050
D-13	うき	0.35	0.9	70	0.3150	0.02205
D-14	うき	0.4	5.5	70	2.2000	0.15400
合計					5.7770	0.4044

カッター工

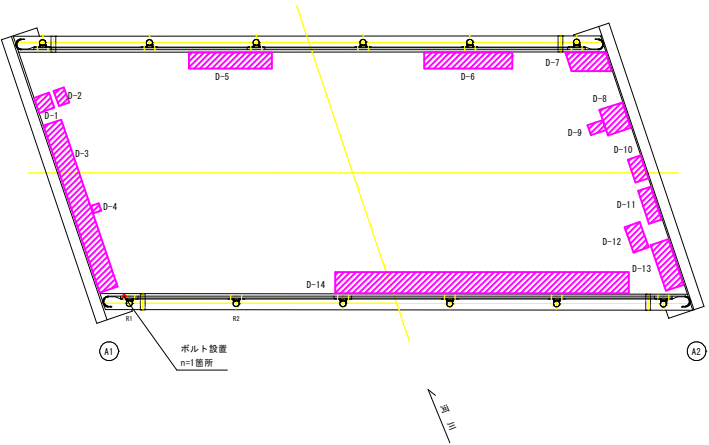
損傷番号	種別	損傷範囲			カッター工 m
		短辺 m	長辺 m	深さ mm	
上部工（橋面）					
D-1	※1	0.30×2	0.30×1	70	0.900
D-2		0.30×2	0.20×2	70	1.000
D-3	※1	0.35×2	3.30×1	70	4.000
D-4	※1	0.15×2	0.15×1	70	0.450
D-5	※1	0.30×2	1.55×1	70	2.150
D-6	※1	0.30×2	1.65×1	70	2.250
D-7	※2	0.35×1	0.75×1	70	1.100
D-8	※1	0.45×2	0.50×1	70	1.400
D-9	※1	0.20×1	0.30×2	70	0.800
D-10	※1	0.25×2	0.45×1	70	0.950
D-11	※1	0.25×2	0.65×1	70	1.150
D-12		0.30×2	0.50×2	70	1.600
D-13	※1	0.35×2	0.90×1	70	1.600
D-14	※1	0.40×2	5.50×1	70	6.300
合計					25.650

【カッター工】
種別「※1」は、地覆および桁端に接しているため 3面とする。
「※2」は、地覆と桁端に接しているため 2面とする。

凡 例

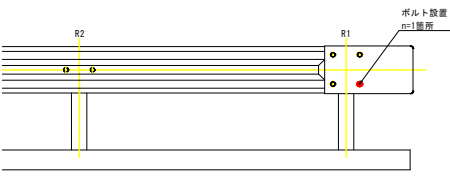
（損傷の形状寸法の単位はmmとする。）

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ（開口幅0.2mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.2mm以上0.5mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.5mm以上1.0mm未満）
	ひびわれ（開口幅1.0mm以上）
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滲水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済み・健全



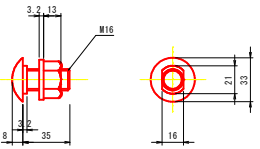
防護柵(ボルト)設置箇所図

S=1:20



ビーム取付用B.N.W. (6.8)

S=1:2



施工箇所：1箇所
1-BN M16x35(取付) (SS400+znめっき)

【亀丸橋】

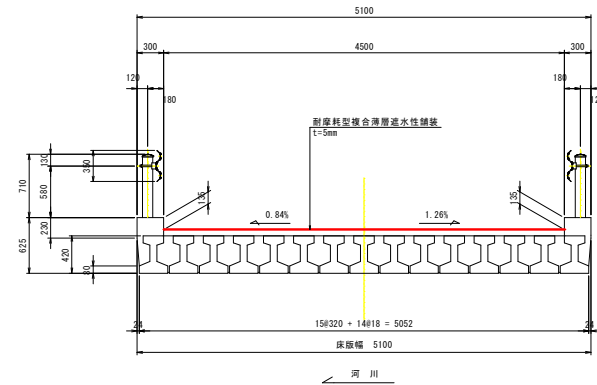
工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)
図面名	補修図(その1)
作成年月日	令和 5 年 3 月
縮尺	図示 図面番号 3 / 4
会社名	中電技術コンサルタント株式会社
事業所名	三次市 建設部 土木課

注記)
1) 本図は、構造定額点検調査を基に作成した。
2) 支保については照定、可動が現地計測で特定できなかった為照定とした。
3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

S=1:50

橋面補修工(耐摩耗型複合薄層遮水性舗装)

S=1:30



細 別	規 格	單位	數 量	摘 要
耐摩耗型複合薄層遮水性舗装	t=5.0mm	m ²	49.32	CAD計測

耐保耗型複合薄層遮水性舗装 (t=5.0mm)

5号粒砂

プライマー

下地処理

コンクリート面



工事名	設計第34号 横浜整備設計業務委託 (15年未満)		
図面名	補修図 (その2)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)

- 1) 本図は、橋梁定期点検調査書を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地把を再確認のうえ、決定のこと。